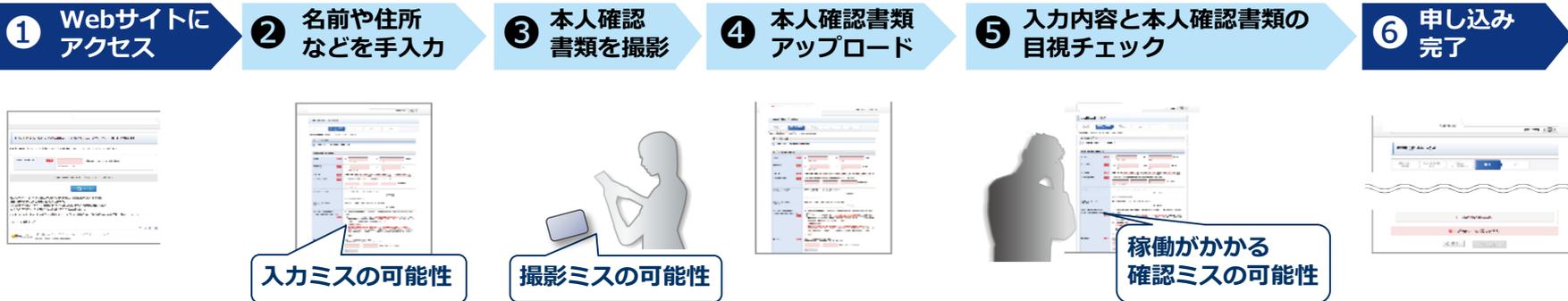


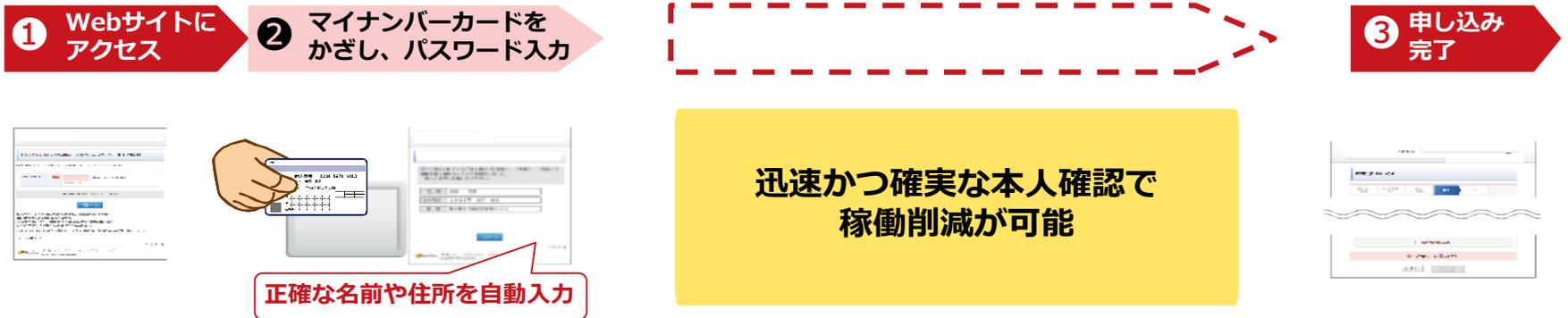
[別紙] 活用例：音声対応SIMのオンライン申し込み

- 音声対応SIMの購入時には、携帯電話不正利用防止法の改正により、本人確認が必要です。
- オンラインにおける音声対応SIMの申し込みの際には、本人確認書類を撮影してアップロードする必要がありますが、サービス利用者（エンドユーザー）、サービス提供事業者の双方にとって大変手間がかかります。「MySign」を利用するとこれらの手間が削減できます。

現状



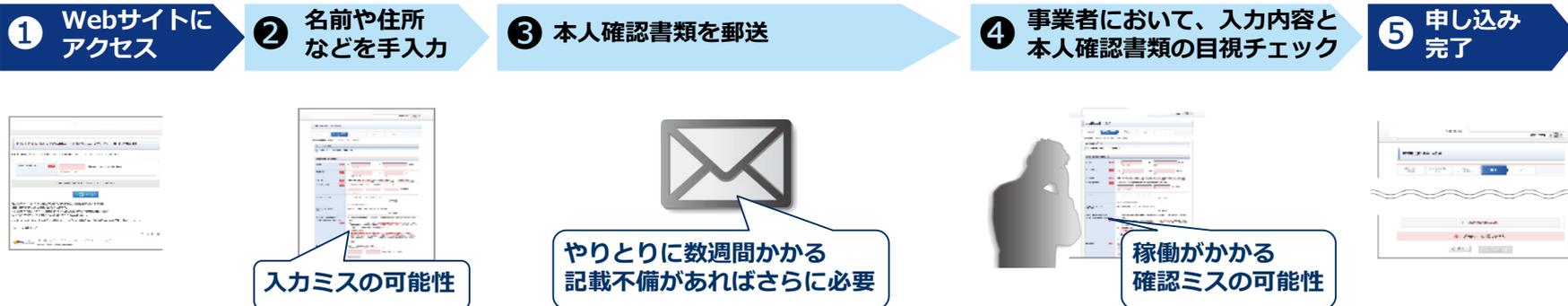
「MySign」導入後



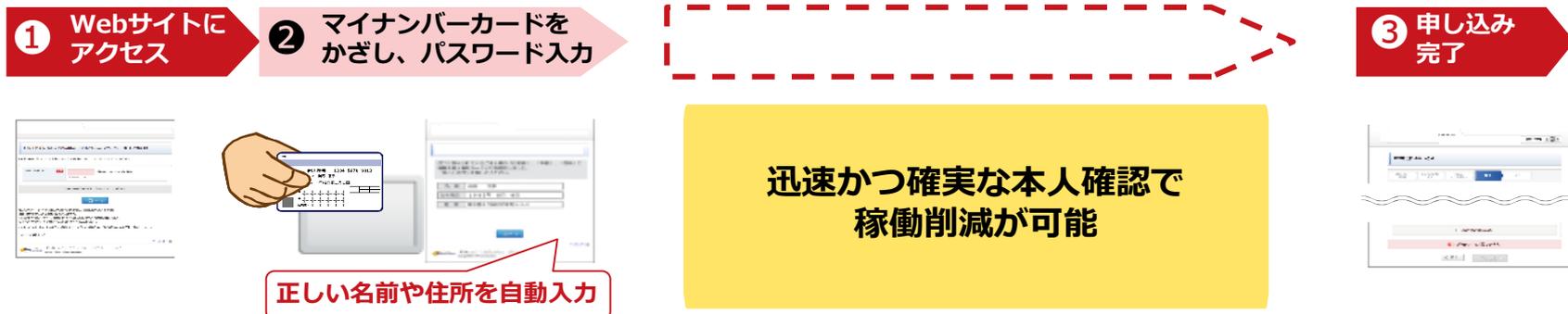
[別紙] 活用例：オンラインバンキングの口座開設

- 2016年1月の犯罪収益移転防止法の改正により、本人確認手段としてJPKIが追加されました。
- 「MySign」でJPKIの認証を利用すると、書類の郵送が不要になることから手続き期間が短縮できるほか、入力ミスがないことから確実な本人確認ができるため、確認稼働も削減できます。

現状



「MySign」導入後



[別紙] 活用例：中古品の買い取り

- 中古品の買い取りに際して、2016年5月の古物営業法の改正により、本人確認手段としてJPKIが追加されました。
- 「MySign」でJPKIの認証を利用すると、買い取りの手続きを簡素化できるだけでなく、店舗ごとにおける個人情報の保管・管理稼働や情報漏洩リスクを抑えることができます。

現状

- 1 Webサイトにアクセス
- 2 申込書を作成
名前や住所などを手入力
- 3 本人確認書類、申込書、買取品を郵送
- 4 事業者にて受取時の目視による本人確認と書面（紙）管理

【郵送】



名前、住所を手入力
本人確認書類をコピー

入力ミスの可能性



買取品と一緒に
「現住所記載のある
身分証」のコピーを同梱

【受取・管理】

手作業による
保管や転記作業



個人情報保管・管理体制が必要
管理稼働のほか、情報漏洩リスクが発生

「MySign」導入後

- 1 Webサイトにアクセス
 - 2 マイナンバーカードをかざし、パスワード入力
 - 3 申し込み受付完了
- 事業者にて本人確認済みの個人情報をデータ管理

【郵送】



正しい名前や住所を自動入力



本人確認書類不要。
買取品と申込み番号を送付

【受取・管理】



個人情報の保管・管理稼働と
情報漏洩リスクを抑制